

生徒主体で行う「命を守る訓練」

1月31日に「命を守る訓練」を実施しました。

今回のねらいは、「①非常時に生徒一人一人が状況を判断し、自他の命を守る行動をとることができる。②訓練を自分事として捉え、今後起こりうる非常時に備えて振り返りを行うことができる。」です。

年度の最後に行う「命を守る訓練」は、生徒への予告をしないで実施しています。また、放送機器が使えないという想定なので、生徒は自分で考え判断して行動しなければいけません。

避難後、各教室に戻り、企画委員からの振り返りと、講師の先生からの講評を聞きました。講師の先生からは「命を守るためのルールをもつ。こういう時には、こういう場所では、どんな行動をとるべきなのかを考えることが命を守ることに繋がる」等のご指導をいただきました。

